

平成30年度 政務活動報告書

会派又は議員名 緑風会

政務活動期間	平成30年10月16日～18日（3日間）
政務活動先	宮城県女川町・大崎市・名取市・色麻町
政務活動参加者	高谷 茂・秋場 信一（緑風会）、島田 裕司（3名）
政務活動項目	○複合型庁舎 ○一体型小中一貫校 ○姉妹都市表敬訪問
政務活動項目に係る（目的・結果等の概要・所見）	<p>10月16日 女川町役場 14:00～16:00 本年9月に完成した複合型庁舎の視察研修。木村議長と鈴木管財課長より建設経緯建物の概要、建設費及び補助額など説明を受け、庁舎内を視察。庁舎、図書館、文化ホール、保健センターを一体化して建設。建設コストを下げる様々な工夫があった。</p> <p>10月17日 大崎市表敬訪問 9:00 大崎市役所を訪問し、三保木・高橋両副市長と会見。 10:30 大崎市議会を訪問し、佐藤議長、氷室副議長と会見。 11:30 復元された岩出山有備館を大崎市教育委員会の鈴木課長の案内のもと視察。</p> <p>10月17日 名取市<small>ゆりあげ</small>閑上小中学校視察訪問 14:30～16:30 30年春から供用開始した新設の閑上小中学校を訪問。名取市の瀧澤教育長の説明で経緯、施設の概要、建設費などについて詳しく研修した。校長などから施設内の案内を受け、同時に意見交換。本町も一貫教育が始まり、平成34年開校に向けて一体型小中一貫校が建設予定。閑上は震災予算が十分に使えていて比較するのは難しいが、屋根つきの広い校庭や日射を充分に取り入れた明るい施設は非常に魅力的であった。</p>

10月18日 色麻町色麻学園訪問

9:50～11:50 中学校舎を大改修し、平成26年から一体型小中一貫校としてスタートしている。各学年が2クラスずつで、本町で計画している規模に近い。佐藤議長、千葉校長、建設責任者の大山技師の説明を受け、校舎内も視察した。開始後5年に入って、一貫校の実践を積んで成果や問題点もはっきりしてきたと聞かされた。建設費についても大変参考となる意見交換ができた。